

申請書記入例

【記入例 P.1】

(初回審査申請: QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書 (初回審査申請)

マネジメントシステム審査申込書

(初回審査申請)



エイエスアール株式会社 宛

申請日 20XX 年 〇 月 〇 日

1. 申請者記入欄

適用規格*: ☒ JIS Q 9001:2015 ☐ JIS Q 14001:2015 ☒ JIS Q 45001:2018

申請者	会社名	(7桁) 〇〇〇カブシキガイシャ
		〇〇〇株式会社
	所在地	東京都中央区〇〇町 1-1-1
	〒103-0011	
	組織代表者の役職名	代表者氏名 (7桁) シンサ タロウ (法人印)
	代表取締役	審査太郎

※下記事項について同意した証として、各項目のチェック欄を埋めていただくか法人印欄に押印をしてください。

☒ 以下のとおり、認証要求事項 (適用規格の要求事項及び ASR 審査登録規則) に基づく、審査登録のための申請をいたします。なお、審査登録のために必要な情報の提供及び必要な手配を行なうことに同意致します。

*複数のマネジメントシステムのお申込みをされる場合、申込書は規格毎にご記入くださいますようお願いいたします。

(申請者欄以外、コピー可)

*ASR 審査登録規則 (最新版): ASR のホームページ <http://www.asr.co.jp/> からダウンロードできます。

2. ご連絡先

※1 対象事業所の マビ/カテゴリー	所属/部門 役職	氏 名	電話/Fax/メール
① 経営責任者 (トップ マネ/ マネ)	品質管理部部長	(7桁) ニンショウジロウ 認証 次郎	電話 03-XXXX-XXXX Fax 03-XXXX-XXXX メール ninsho@xxx.co.jp
① 管理責任者	総務部	(7桁) トウロク ハナコ 登録 花子	電話 06-XXXX-XXXX Fax 06-XXXX-XXXX メール touroku@xxx.co.jp
② 連絡窓口 ※2		(7桁)	電話 Fax

※1: 所属されている事業所の番号 (9 項の事業所の番号: ①・・・) をご記入ください。

※2: 連絡窓口: 管理責任者と異なる場合、ご記入ください。

3. 請求方法/請求書送付先

請求方法	☐ 電子メール	電子請求書請求先アドレス: @
	☒ 郵送	

郵送の場合: 請求書送付先

経営責任者 ☐ 管理責任者 ☒ 連絡窓口 ☐ その他 ☐

②	〒	部署名:	電話
	住所:		Fax
		役職名:	
		氏名:	メール

※ 請求書送付先: 上記 2. と異なる場合、ご記入下さい。

申請者記入欄

1

- 現在の登録規格にチェックして下さい。
- 会社名、住所、代表者の役職、氏名を記入して下さい。(原則、契約者名をご記入下さい。)
- また、代表者氏名欄に必ず法人印の押印をお願いいたします。

ご連絡先

2

【経営責任者】:

1.の申請者と同じ場合は、左のチェック欄にチェックして下さい。

異なる場合は、所属および役職、氏名、連絡先をご記入下さい。

【管理責任者】:

所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

【連絡窓口】:

管理責任者様以外にご連絡担当者がいらっしゃる場合は、同様に所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

【対象事業所のマネジメントシステム】:

9項の各事業所の番号をご記入下さい。(① ②など)

※審査に際して、大切なご連絡を電話やメールにて行いますので、ご記入に間違いがないようお願いいたします。

請求書送付先

3

- 2.の申請者と同じ場合は、枠上チェック欄にチェックして下さい。
- 経理担当様が異なる場合は、「その他」にチェックをしてご記入下さい。

【記入例 P.2】

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書 (初回審査申請)

組織名： **〇〇〇株式会社**

4. 登録証

登録証(標準)	和文： 1 通
国際規格(ISO)	☐ 和文： 通 ☐ 英文： 通

*ASR の認定範囲外の登録範囲の認証を希望される場合は、ASR プライベート 認証取得となります。

5. 審査・認証登録希望時期

審査希望時期	☐ ステージ 1: 20XX 〇 月頃 ☐ ステージ 2: 20XX 〇 月頃
登録後の定期審査の頻度	☒ 年 1 回 ☐ 年 2 回 ☐ その他 ()
認証登録希望時期	☒ 希望なし ☐ 希望あり 年 月頃 ※上記ステージ 2 審査の 2 か月後を目安とします

*ご記入いただいた情報に関しては、審査登録に係わる弊社からの連絡、審査に係わる調整並びに関連する情報などのご案内にのみ利用させていただきます。

*申込書をご提出後、変更事項がある場合、弊社認証部 (TEL:03-3666-8757) までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

6. マネジメントシステムの認証希望範囲 (全体の範囲： <登録証>に表記)

認証希望範囲 (製品・サービス、活動)	〇〇〇の設計および製造
------------------------	--------------------

*1 認証希望範囲の事業内容(製品/サービス、活動内容)を具体的に記入ください。

製品の素材が多岐にわたる場合、製品名だけでは製品/サービス、活動があいまいな場合は、素材等を特定する必要があります。認証範囲に含まれない製品・サービス、プロセス、サイトなどへの言及、又はそれらが含まれると誤解されるような表現はできません。また、複数サイト組織の場合、事業所名、住所、各事業所の製品/サービス/活動の内容は、登録証/付属書に記載されますので、9 項にもご記入をお願いします。

7. コンサルタント/外部の監査員の活用

マネジメントシステムの構築又は維持に関するコンサルタント/外部の監査員の活用	☒ 直近 2 年以内に利用 ☐ 利用する予定 ☐ 利用していない
利用した (する予定の) コンサルタント/監査員 (個人名) をご記入ください。 *今後、利用することになった場合には、その時点でご連絡ください。	〇〇コンサルタント株式会社 外監次郎

8. 審査時に日本語以外の言語を必要としますか

通訳・翻訳	☒ 不要 ☐ 必要 (語)
-------	--

登録証

4

【登録証】: 弊社におきましては登録時に和文1通を発行いたします。
【オプションにて和文の副本、または英文登録証をご希望の場合】:
ご希望の登録証にチェックしていただき、必要部数をご記入下さい。
※オプションの登録証は有料となります。

審査希望時期

5

● 初回審査では、マネジメントシステムが適切かを確認するステージ1審査と、マネジメントシステムの運用が全ての要求事項を満たしているかを審査するステージ2審査があります。
※ステージ1から2の間の目安: 2ヶ月
● また、定期審査の頻度についても併せてチェックしてください。

マネジメントシステムの認証希望範囲

6

● 認証を希望される事業内容をご記入下さい。
● 登録証に記載される内容となっておりますので、記入漏れ等ないようにご注意ください。

コンサルタント/外部の監査員の活用

7

● コンサルタント/外部の監査員を直近2年以内に利用、または利用する予定がある場合
該当のチェック欄をチェックし、必ず個人名 (及び所属会社) をご記入下さい。

審査時に日本語以外の言語を必要としますか

8

● 審査の際に、日本語以外の言語が必要か不必要かチェックして下さい。
● 必要な場合は、言語名もご記入下さい。

【記入例 P.3】

〇〇〇株式会社

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書（初回審査申請）

組織名：_____

9. ①本部(主幹事業所)、及び複数サイト組織の場合は、②以下に各関連事業所の製品/サービス/活動をご記入ください。
(各事業所で取扱われる製品/サービス/活動が異なる場合、登録証の付属書には、当該事業所の内容が表記されます。)
*2. 事業所名(拠点)は所在地ごとに記載してください。ただし、認証範囲外の部署/部門がある場合、認証対象の部門/部署名をご記入ください。同一の所在地に異なる法人が含まれる場合は、法人ごとに分けてご記入ください。
①事業所名：事業者名のみ又は組織名+(例)本社、本社工場等の名称をご記入ください。
(関連事業所が多数の場合、別紙を添付してください。)

事業所名*2		登録範囲の事業所の所在地【最寄り駅】 (①)★本部(主幹事業所)/②以降、関連事業所	各事業所の製品/サービス/活動	人数 (申請時)
例	本社	〒100-0011 最寄り駅/バス停【新日本橋駅】 東京都中央区日本橋 x x x 町 1-1-1	製品/サービス+“各社での”活動”を記載 例) A製品の“製造”、A製品の“販売” 土木工事の“監理業務”	50 人
①★	本社工場	〒103- 0011 最寄り駅/バス停【東京駅】 東京都中央区〇〇町 1-1-1 電話番号：03-XXXX-XXXX	×××の設計および製造	50 人
②	大阪工場	〒530- 0000 最寄り駅/バス停【JR大阪駅】 大阪府中央区〇〇町 2-2-2 電話番号：06-XXXX-XXXX	×××の製造	10 人
③	名古屋営業所	〒450 0000 最寄り駅/バス停【近鉄名古屋駅】 愛知県名古屋市中区〇〇町 3-3-3 電話番号：045-XXXX-XXXX	×××の販売	5 人
④		〒- 最寄り駅/バス停【 】 電話番号：		人
⑤		〒- 最寄り駅/バス停【 】 電話番号：		人
⑥		〒- 最寄り駅/バス停【 】 電話番号：		人
⑦		〒- 最寄り駅/バス停【 】 電話番号：		人
登録範囲の事業所総人数（正社員、契約社員、パートタイマー、非常勤社員、季節社員を含む、延べ人数） ※労働安全衛生法では、シフト勤務の状況を項目 1.8. に記入してください。				総人数 人
シフト勤務		☒ 無 ☐ 有（夜間勤務） ☐ 無 ☐ 有（「有」の場合には、延べ人数をご記入ください。）		(内シフト) 65 人
シフトの業務内容		☐ 同じ活動 ☐ 異なる活動（： 交替制）		
シフトがある事業所 (上記①～の番号記入)				

希望する登録範囲・対象事業所(サイト)及び人数

●本部(主幹事業所)及び関連事業所の事業所名、住所、各事業所毎の登録範囲、人数を正確にご記入をお願いします。

【事業所名】:本部(主幹事業所)及び関連事業所の名称をご記入下さい。

【所在地】:郵便番号、住所、最寄駅をご記入下さい。

【各事業所の製品/サービス/活動】:各事業所毎の登録範囲をご記入下さい。

【人数】:各事業所の対象人数をご記入ください。

※総人数は、本部及び関連事業所の合計人数をご記入下さい。

【シフト勤務】:シフト勤務(夜間勤務)がある場合にはチェックして下さい。

※シフト勤務がある場合は、業務内容が同じか異なるのかチェックし、シフト勤務の人数をご記入下さい。

9

【記入例 P.4】

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書 (初回審査申請)

組織名： ○○○株式会社

10. 審査範囲の主なプロセス、活動、機能、工程の概要をご記入ください。

プロセス	工場/部門 (例：営業部、設計部、製造部)/機能・工程	9項の事業所 (①～)
a ☒ 方針展開プロセス (中央機能)	部門：品質保証部 経営層 ☒ 管理責任者 ☐ その他管理業務	①
b ☒ 顧客関連プロセス	部門：営業部 マーケティング ☒ 営業 ☐	① ③
c ☒ 設計・開発プロセス	部門：設計部 研究開発 ☐ 設計：(☐ 図面、 ☐ 仕様書)	①
d ☒ 製造プロセス	部門：製造部 製造 ☒ 組立 ☐ 加工 ☐ 検査 ☐ 塗装 ☐ 乾燥 ☐ 溶融 ☐ 混合 ☐ 成形 ☐	① ②
e ☐ 施工プロセス (建設)	部門： 施工 ☐ 工事監理 ☐	
f ☐ サービス提供プロセス	部門： 	
g ☐ 購買プロセス	部門： 発注 ☐ 受入検査 ☐ 在庫管理 ☐	
h ☐ その他支援プロセス	部門： 振付 ☐ 輸送 ☐ 保守・点検 ☐ 経理 ☐ 総務 ☐	
i 一時的サイト/他の組織の施設における作業*	☒ 無 ☐ 有：	

* 一時的サイト：(例：建設業、ビルメンテナンス業の作業現場) / 他の組織の施設における作業 (例：機器のメンテナンス)

審査範囲の主なプロセス、活動、機能、工程の概要

【プロセス】:

該当するプロセスにチェックを入れて下さい。

※御社マニュアル等より規定されているプロセスをご記入下さい。

【工場/部門】:

10 該当プロセスの部門をご記入下さい。また下段の該当項目にチェックして下さい。

【9項の事業所(一覧表の右端の欄)】:

該当するプロセスを行っている事業所について、9項の事業所を示す番号をご記入下さい。

【一時的サイト/他の組織の施設】:

一時的サイト/他の組織の施設における作業がありましたらチェックしていただき、内容についてご記入下さい。

【記入例 P.5】

マネジメントシステム審査申込書（初回審査申請）

（初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS）250701

組織名： _____

11. 外部委託しているプロセス・業務（例えば、〇〇の塗装、〇〇の組立・加工など、主な業務）をご記入ください。

☐ 無	☒ 有
プロセス	業務内容
1 ☐ 設計・開発プロセス	
2 ☒ 製造プロセス / ☐ 施工プロセス	電子機器の組立て
3 ☐ サービス提供プロセス	
4 ☐ その他	

外部委託しているプロセス・業務

● 外部委託しているプロセス・業務の有無をチェックして下さい。

11 【外部委託がある場合】:

該当するプロセス・業務内容をご記入下さい。

【記入例 P.6】

マネジメントシステム審査申込書（初回審査申請）

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

組織名： **〇〇〇株式会社**

12 製品・サービス及び活動に関連する法規制（法的義務を含む）、著しい環境側面/危険源及び運用上の重要な側面をご記入ください。（「法的及びその他の要求事項一覧表」等、関連法規制の一覧表がある場合は添付してください）

※ 記載方法が分かりにくい等により、空欄で提出された場合は、後日、お電話にて確認させていただきます。

	法令・規制	著しい環境側面（EMS）、運用上の重要な側面（QMS）、危険源（OH&SMS）
廃棄物・再利用	☐ 廃棄物処理法 ☐ 石綿（アベ）関連法 ☐ PCB 処理法 ☐ 700排出抑制法	（産業廃棄物、特別管理一般廃棄物、特別管理産業廃棄物） ☐ 廃油 ☐ 廃酸・廃アルカリ ☐ 廃塗料 ☒ 廃溶剤 ☐ 廃研磨剤 ☐ 廃メッキ液 ☒ 廃設備・工具 ☒ 部品廃材 ☐ 金属屑 ☒ 線廃材 ☒ 廃ガラス ☒ 廃プラスチック ☒ 廃ゴム ☐ 廃包装材料 ☐ 廃トナー ☐ コンクリート屑 ☐ アスファルト屑 ☐ 廃石膏 ☐ 木屑 ☐ 残土 ☐ 廃クエス ☐ 紙屑 ☐ 焼却灰 ☒ 電池 ☒ 半田屑 ☐ 接着剤硬化物 ☐ 石綿（アスベスト） ☐ PCB ☐ フロン ☐ 汚泥・スラッジ ☐ 水銀使用製品
	☐ 資源有効利用促進法 ☐ リサイクル関連法	☐ 容器包装 ☐ 家電 ☐ 建設資材 ☐ 食品 ☐ 自動車 ☒ 事業系排水（ ☐ 汚泥水 ☐ 洗浄废水 ☐ ドレーン排水） ☒ 生活排水 ☐ 処理水の地下浸透
水質・土壌	☒ 水質汚濁防止法 ☐ 下水道法 ☒ 浄化槽法 ☐ 工場用水法 ☐ 土壌汚染対策法	
	☐ 大気汚染防止法 ☐ ダイオキシン類対策特別措置法 ☐ 自動車 Nox・PM 法 ☐ 騒音規制法 ☐ 振動規制法 ☐ 悪臭防止法 ☐ 省エネルギー法	☐ ばい煙 ☐ 排気・排ガス ☐ 有機溶剤の気化 ☐ Sox ☐ NOx ☐ ミスト ☐ ダイオキシン ☐ 揮発性有機化合物
化学物質	☐ 化審法 ☐ PRTR 法 ☒ 毒物及び劇物取締法	☒ SDS ☐ 殺虫剤 ☐ 農薬・除草剤 ☐ ラドン ☐ ハロゲン
その他	☐ 建築基準法 ☐ 建設業法 ☐ 製造物責任法（PL 法） ☐ 電気用品安全法 ☐ RoHS 指令 ☐ 消防法 ☐ 労働安全衛生法 ☐ 高圧ガス保安法 ☐ 労働者派遣法	☐ 鉛 ☐ 水銀 ☐ カドミウム ☐ 六価クロム ☐ PBB ☐ PBDE ☐ DEHP ☐ BBP ☐ DBP ☐ DIBP ☐ ボイラー ☐ クレーン ☐ ギョンドラ ☐ 有機溶剤 ☐ 有害物質 ☐ 重機 ☐ 砒石 ☐ 溶接 ☐ 電気 ☐ 火薬 ☐ 熱欠 ☐ 粉じん ☐ プレス ☐ 高気圧 ☐ 放射線 ☐ フォークリフト ☐ 足場 ☐ 【その他、重要な側面】

製品・サービス及び活動に関連する法規制、著しい環境側面及び運用上の重要な側面

12

【法令/規制】:

製品・サービスに関連する法規制にチェックして下さい。

【著しい環境側面（EMS）/運用上の重要な側面（QMS）】:

該当する環境側面/重要な側面に関してチェックして下さい。

審査範囲の特定施設

【記入例 P.7】

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書 (初回審査申請)

組織名: ○○○株式会社

13. 審査範囲の特定施設をご記入ください。 ☐ 無 ☒ 有

☐ 資材置き場	☐ 倉庫	☐ 原材料	☐ 中間製品	☐ 最終製品	☐ その他	☒ 廃棄物置き場
☐ 地上タンク:	☐ 地下タンク:	☐ その他施設:				
水質汚濁関連: ☐ 特定施設 ☐ 有害物質使用特定施設						
大気汚染関連: ☐ ばい煙発生施設 ☐ 粉塵排出施設 ☐ 揮発性有機化合物 (VOC) 排出施設						

14. 審査時に安全面に関する服装・備品を装備する必要性について、ご記入ください。

☐ 無 ☒ 有 (以下にご記入ください。)

☐ 保護メガネ	☐ 作業服	☐ ヘルメット	☐ 帽子	☐ 聴覚保護	☐ 安全長靴	☐ 保護マスク	☐ 手袋	☐ その他:
--------------------------------	------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------

15. ご提出いただく書類 (紙又は電子媒体) (チェックを入れてくださいますよう、お願いいたします。)

	資 料	申請時添付	後日送付
1	マネジメントシステムのマニュアル (最新版)	☒	☐
2	組織図、品質体系図(QMS): マニュアルに含まれていない場合	☒	☐
3	新しい環境側面/危険源、法的・その他の要求事項の特定のための資料	☒	☐
4	その他、貴社の概要が分かる資料 (会社プロフィール、製品又はサービスの紹介等)	☒	☐
5	労働安全衛生方針	☒	☐
6	危険源一覧または危険源を特定したもの (労働安全衛生)	☒	☐
7	組織が適用する法令規制一覧または適用する法令・規制がわかるもの (労働安全衛生)	☒	☐

※5〜7はOHSMSの審査時のみ

「後日送付」の場合の送付時期: 20xx年X月X日

16. 認証範囲の境界を明確にする為に以下を確認させていただきます。

1. 認証範囲外の事業所及び組織(部門)はありますか?	☒ 無	☐ 有 (有の場合、内容を下部に記載ください)
2. 認証範囲外の製品・サービス及び活動はありますか?	☒ 無	☐ 有 (有の場合、内容を下部に記載ください)
3. 適用不可能な規格要求事項	☒ 無	☐ 有 (有の場合、番号と理由を記載ください) 【要求事項番号】 【理由】

17. 認証範囲の活動を明確にする為に以下を確認させていただきます。

1. 認証範囲に“請負”という文言が含まれますか?	☒ 無	☐ 有 (有の場合、内容を下部に記載ください)
2. 認証範囲に“付帯サービス”や“付帯作業”“その他サービス”等の文言が含まれますか?	☒ 無	☐ 有 (有の場合、内容を下部に記載ください)
3. 認証範囲に“販売”という文言が含まれますか、その場合、仕入れ販売がありますか?	☒ 無	☐ 有 (有の場合、内容を下部に記載ください)

7 / 8

13

- 審査範囲の特定施設の有無についてチェックして下さい。
- ※ 特定施設がある場合は、該当する施設をチェックして下さい。

14

- 審査時に安全面から服装・備品等を装備する必要があるかチェックして下さい。
- ※ 「有」の場合には必要な服装・備品をチェックして下さい。

ご提出いただく書類

15

- 申込に際して必要な書類のチェック欄になっています。
- 必ずお手元の資料をご確認いただきチェックして下さい。
- ※ ご不明な点がございましたら担当営業にお問い合わせ下さい。

認証範囲の境界を明確にする為の確認

16

【1. 認証範囲外の事業所及び組織(部門)はありますか】:

登録証に記載されていない事業所などがありましたら、有無をチェックして下さい。

【2. 認証範囲外の製品・サービス及び活動はありますか】:

登録証に記載されていない製品・サービス及び活動がありましたら、有無をチェックして下さい。

【3. 適用不可能な規格要求事項(JIS Q 9001 品質マネジメントシステムのみ)】:

適用除外など、規格の要求事項に該当する部署を持たないなどありましたら有無をチェックしてください、有る場合は、その理由をご記入下さい。

例) 顧客の定める仕様にに基づき製造しており、製品の設計・開発に該当する活動を行っていないため、また、製品の設計・開発の責任を求められていないため、「8.3 製品及びサービスの設計・開発」は適用不可能である。

認証範囲の活動を明確にする為の確認

17

【1. 認証範囲に“請負”という文言が含まれますか】:

有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。

【2. 認証範囲に“付帯サービス”や“付帯作業”、“その他サービス”等の文言が含まれますか】:

有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。

【3. 認証範囲に“販売”という文言が含まれますか、その場合、仕入れ販売がありますか】:

有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。

【記入例 P.8】

(初回審査申請：QMS・EMS・OHSMS) 250701

マネジメントシステム審査申込書 (初回審査申請)

組織名： **〇〇〇株式会社**

以下は、労働安全衛生マネジメントシステムの審査申請をする場合にご記入ください。

18. シフト勤務の有無	☒ 有り ☐ 無し
第 1 シフト	<u>7</u> 時 <u>00</u> 分 ～ <u>16</u> 時 <u>00</u> 分
第 2 シフト	<u>15</u> 時 <u>00</u> 分 ～ <u>24</u> 時 <u>00</u> 分
第 3 シフト	____ 時 ____ 分 ～ ____ 時 ____ 分

シフト勤務対象業務の概要	シフト勤務の対象となっている業務の概要についてご記入をお願いします。 電子部品製造ラインで2交代制勤務
--------------	---

19. ※建設業のみ/弊社の施工した中間的な規模の建設工事における協力会社の人員の「延べ人数」とその工事の「工期」を1例あげてください。

延べ人数 200) 人	工期 (日数) (50) 日間
---------------------	--------------------------

20. オフサイト活動 (他組織の施設で働くこと) の有無	☐ 無し ☒ 有り (65) 人
オフサイト活動業務の概要	オフサイト活動の対象となっている業務の概要についてご記入をお願いします。 納品済システムの保守のため客先常駐での作業

21. 休業災害発生の有無

過去、1年以内に休業災害が発生しましたか ☒ 無し ☐ 有り (____ 件)

その内、4日以上休業災害発生がありましたか ☒ 無し ☐ 有り (____ 件)

【労働安全衛生マネジメントシステムを申し込む場合】

シフト勤務の有無

- 18 ●シフト勤務の有無をチェックして下さい。
※「有」の場合は、勤務時間及び対象となっている業務の概要についてご記入ください。

協力会社の人数と工期の確認

- 19 ●典型的な施工現場(一時的サイト)での、平均的な下請業者の作業員数と工期をご記入ください。

オフサイト活動(他の組織で働くこと)の有無

- 20 ●オフサイト活動の有無をチェックしてください。
※「有」の場合は、オフサイト活動業務の概要についてご記入ください。

休業災害発生の有無

- 21 ●休業災害発生の有無をチェックして下さい。
※「有」の場合は件数をご記入ください。